

第21号(令和5年10月号) 全国自立援助ホーム協議会 たより

編集・発行責任者 全国自立援助ホーム協議会 広報委員会

発行日:令和5年10月4日

今号内容

1~3 ページ 北海道札幌大会 PR

4~5 ページ 女性スタッフ研修 報告

6ページ 中堅職員研修 実施報告速報

7~8 ページ 研修委員会の活動に ついて

下半期研修開催地 PR

9ページ 協議会監事交代の お知らせ 訃報

編集後記

全国大会開催にあたって

第 28 回北海道札幌大会 実行委員長 近藤 眞知子(カーサ・デチップ)

「北海道へ、イランカラプテ」と、昨年の鳥取大会で呼び掛けてから早一年。

今大会は、「対面解禁の待ちに待った大会であること。」「自立援助ホーム協議会が設立して30年の記念の年の開催であること。」「観光部門第1位の北海道で開催すること。」などなど北海道ブロックには、大きなプレッシャーがかかりましたが、それを見事にチームワークではねのけ、名実ともに、深くて熱い大会を準備いたしました。

"私たち"の自立援助ホーム~心理的ケアなど、"ていねいな生活支援"とは~

このテーマの意味する"私たち"とは?入居者も、退居者も、職員も、経営団体も、自立援助ホームに関わる皆さんのことだと考えています。そしてサブテーマの、心理的ケアと"ていねいな生活支援"というのは、どんな多機能や高機能の支援であっても、自立援助ホームで行う支援の原点は、これではないでしょうか。児童福祉法の改正や、社会的養護における青少年への援助の変革など、これからますます自立援助ホームに求められる援助のあり方を考えていかなければならないのでしょう。だからこそ、このテーマを選びました。〇〇ちゃんの顔が浮かぶわ~そうか、あれはそういうことだっ

たのか…早くホームに帰って、子どもたちに会いたいわ!と、思っていただけるような大会になれば幸いです。そして、懇親会では、食べて飲んで、しゃべって(話して)笑って、心のリフレッシュができればと思い企画しています。

大会要綱はごらんいただけましたか?

基調報告、分科会、シンポジウム、すべて今、北海道の中で社会的養護に関わる支援や、専門 分野でのご活躍をされている方々です。北海道ブロックのメンバーの中でも、よくこれだけの方々 に快く引き受けていただけたなぁと、驚いてしまいました。

北海道の実行委員をねぎらっていただきましたら、こう言います。「なんもなんもだよ。」協議会の



みなさん。各地域で大会を開催することはとても大変なことです。でも、 それ以上にブロックの仲間意識が高まり、会議のたびにお互いの距離が縮まっていきました。私たちは、この結束力を力に、新しい時代に向かって歩みだしていきます。**北海道札幌大会でお会いできることを楽しみにしております。**

↑2023 年 8 月 30 日 北海道ブロック函館研修後のわいわい会にて

【全国自立援助ホーム協議会 第28回 北海道札幌大会】 "私たち"の自立援助ホーム ~心理的ケアなど、"ていねいな生活支援"とは~

全国自立援助ホーム 協議会 第28回 北海道札幌大会PR 開催期日 令和 5 年 10 月 19 日(木)~20 日(金) 12 時受付 実施方法 対面での集合研修 場 所 札幌パークホテル

プログラム内容

- 【1日目】令和5年10月19日(木)12時~受付
 - 1. 開会式(20分) ○主催者挨拶 ○来賓挨拶
 - 2. 行政説明(40分) ○こども家庭庁(予定)
 - 3. 基調講演(90分)「子どもたちのこころに近づくために~支援者としてのあり方」 田中 康夫 氏(北海道大学名誉教授、こころとそだちのクリニック・むすびめ院 長)
 - 4. 分科会(90分)
 - ① 『当事者参画の実践と被虐待児のレジリエンスについて』 井出 智博 氏(北海道大学 准教授) 藤井 千絵 氏(NPO 法人 CAN 相談員)
 - ② 『非行や反抗をおさえられない子ども達』 富田 拓 氏(網走刑務所 児童精神科医)
 - ③『退居者支援の実践と退居前にできるホーム内支援の実践』 高橋 一正 氏(NPO 法人 青少年の自立を支える道南の会 理事長 自立援助ホームふくろうの家 元ホーム長、現自立支援担当職員) 安藤 徹 氏(社会福祉法人 北翔会 札幌乳児院児童家庭支援センター 社会的養護自立支援事業 自立支援コーディネーター)
 - ④ 『伝わってるかな?気持ちとコトバ ~自分も相手も尊重するコミュニケーション』 姉帯 美和子 氏(MIW 工房 コミュニケーション・ナビゲーター)

【2 日目】

1. シンポジウム(110 分) **『自立援助ホームが担うこれからの支援のありかた』** 〈シンポジスト〉

秦 直樹 氏(社会福祉法人 常徳会 理事長) 小貫 晃一 氏(社会福祉法人 緑伸会 理事、とらい・あんぐる ホーム長) 屋代 通子 氏(NPO 法人 CAN 理事)

〈コーディネーター〉

松本 伊智朗 氏(北海道大学 教授)

2. 閉会式(30分)

○周年祝い ○主催者挨拶 ○実行委員長挨拶 ○次期開催地挨拶

全国自立援助ホーム 協議会 第28回 北海道札幌大会 PR

ようこそ北海道へ!

北海道は初めてという方にも、 少しでも北海道の魅力を感じて いただけると嬉しいです!



北海道はデッカイドー!

この地図を見れば一目瞭然! ちなみに、札幌~函館間は約310km 車で5時間30分、特急で3時間30分 ほどの距離です。

札幌近郊のおすすめ スポットは?

札幌市民憩いの場、大通公園やテレビ 塔、ジャンプ競技で知られる大倉山や 藻岩山から眺める、新日本の三大夜景 に選ばれた札幌の夜景もステキです。

この季節の北海道は?

10月中旬の札幌は、最高気温が16℃くらい、最低 | 気温は10℃を下回る日もあります。10月下旬には 初雪が降ることもあるので、朝晩は特に肌寒く 感じるかもしれません。薄手のコートや、羽織 るもので調整できるようにすると良いです 澄んだ空気とどこまでも広がる青空が美しい季 節でもあります!

札幌テレビ塔

大倉山ジャンプ競技場 テレビ塔からの景色

おすすめグルメを 教えて!

北海道といえば海鮮、ラーメン、ジンギスカンが 有名ですが、ここ札幌ではスープカレーやお酒の 後の「シメパフェ」が人気です!ススキノや大通 界隈にも人気のお店がたくさんありますので、ぜ ひ味わってみてください!







ここでは紹介しきれない魅力いっぱいの秋の北海道. 秋鮭やイクラ、旬の食べ物が一番おいしい秋の北海道で 皆さんをお待ちしております!

おまけ

人気のお土産

- 1位 白い恋人
- 2位 じゃがポックル
- 3位 マルセイバターサンド

個人的おすすめお土産三選

〇スナッフルス 「チーズオムレット」

(函館にある人気のスイーツ店。空港でも買えます)

〇壺屋総本店 「き花」

(旭川の有名菓子。サクサクでおいしい!)

〇牧家 「牧家の白いプリン」

びっくりドンキーの乳製品の牧場です。濃厚プリンを、爪楊枝で ぷりんっと刺して食べます(笑)

どれも空港で買えるので、ぜひ♥



全国自立援助ホーム協議会

女性スタッフ研修報告

感想

川埼 智恵美さん 〈神戸市立自立援ホーム 子供の家〉

【女性スタッフ研修 報告】

- 1. 開催日時 2023 年 7 月 5 日(水)~6 日(木)
- 2. 実施方法 現地対面
- 3. 場 所 霞城セントラル 23 階
- 4. 研修内容

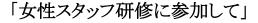
【1 月目】

研修① 「職と福祉 ~職を介した支援の在り方について~」 白石 祥石 氏(NPO 法人 With 優)

【2 日目】

研修② 「ホームにおける食とは

〜時代が変わっても大切なものは変わらない〜」 星 美帆 氏(認定 NPO 法人 青少年の自立を支える会)



川埼 智恵美 (神戸市立 自立援助ホーム 子供の家)

研修に行く前ホーム長に「女性スタッフ研修はスタッフの慰安も兼ねているから、しっかり楽しんでおいで」と送り出してもらい、初日を迎えました。講師の白石さんが「失敗してもいい。いつでもチャレンジできる居場所を作る」為の取り組みをされていることを知り、私のホームでも入所児に同じことを伝えていましたので共感しました。様々な取り組みをされ、子どもの居場所を作る。それを広く発信することで支援者を増やし、子供たちの居場所を増やしておられる姿勢に、自分が動くだけでなく発信することの大切さを学びました。ホームにおいても子ども達が安心して過ごせる居場所となり、失敗を恐れずにチャレンジできる場となれるように、日々子どもたちと関係を築いていきたいと強く思いました。

2日目には、長い間、自立援助ホームで子どもたちと生活を共にされてきた星さんの数々のエピソードの中から、私自身にもあてはまる経験があり、「これでいいんだ」と励ましていただけたような気持ちになりました。時代が変わっても、変わらない支援があるということ、マニュアルではなく子どもたちに寄り添っているからこそ出来る支援があるのだと実感しました。毎日様々なことが起こる中で、心を整える時間をもち、子どもたちにまた向き合っていく。いつも心の中に置き、大切に子どもたちとの時間をすごしていきたいなと思いました。

ディスカッションや懇親会の場では、多くのスタッフの方々と情報共有を行いました。住んでいる場所は違っても、同じような悩み事を抱えながら試行錯誤して頑張っておられることを知り、たくさんの力をもらいました。どのスタッフもこれまでに色んな人生を歩んで来られ、それぞれに想いをもって子どもたちの支援をされていることを知りました。子どもたちの人生とスタッフの人生が重なり合って、子どもたちの大切な今を一緒に歩ませてもらえる最高の仕事なのだと、あらためて感じました。

山形県という初めて訪れる土地で、研修委員の皆様や「みどりヶ丘」のスタッフの方々から手厚い歓迎を受けて、ほっこりとし日頃の疲れが飛んでいきました。本当にお世話になり、ありがとうございました。

全国自立援助ホーム 協議会 女性スタッフ研修

開催地ホーム感想 沓澤 奈美さん (みどりケ丘)

「女性スタッフ研修の感想」〜開催地ホームより〜

沓澤 奈美 (みどりケ丘)

令和5年7月5日から6日までの二日間、山形を会場として全国自立援助ホーム協議会 女性スタッフ研修が開催されました。

ここ山形で開催されるなら、ぜひ「美味しいやまがた」を満喫して頂きたいという、 みどりケ丘理事長と、ホーム長お二人の思いから準備が始まりました。美味しい物を 食べたり飲んだりすると、不思議と和やかに話が弾んだり、自然と親睦も深まりますよ ね(^^)

「何食べたら美味しいって喜んでもらえっぺね〜」「さくらんぼだべ〜、あと芋煮と、地酒もが〜。 休憩の時のお菓子もあったらいいべね〜」と、女性スタッフの方々に、少しでも良い思い出をお持 ち帰り頂けたらと、職員一同、毎日頭を悩ませておりました(笑)

さて、今回の研修の目的でもあります「食」や「職」を通して、どのような支援の可能性があるのかについて、私なりに学んだ感想をお伝えさせて頂きたいと思います。

研修1日目の、白石祥石氏の~職を介した支援の在り方について~ですが、ご講義を聞かせて頂いた中で、一番強く印象に残った感想は、福祉(未来ある子ども)に対する熱い思いを形に変えていくパワーと実行力の凄さです。諦めないで、根気よく地域の方々のご理解を頂きながら、悩める人様のご支援を継続させていく大切さを学ばせて頂きました。自信がなくても仕事ができる!信じてくれる人がいる安心感は、誰にとっても大切なことだと思いました。

研修2日目の、星 美帆氏のご講義で〜時代が変わっても大切なものは変わらない〜についてですが、日々の暮らしの様子がよくわかる、思わずクスッと笑ってしまうようなお話に、涙が出そうに

なったり、共感させて頂いたり。苦しみ悩み、我慢する 気持ちを優しさへと変え て、長い年月を経た今も、 変わらぬ温かいホームを続けていらっしゃるのだと感動 しました。時代とともに食は 変化し、子供が抱える病の 形、受け止める側の体制 等、解決すべき問題は山積 みです。一つひとつの問 題から目を背けずに、より 良い方法を考えていかな



ければなりません。大切なことは、お腹と心を満たせるかという事かなと感じました。お辛いことも明るくお話して下さった、星 美帆氏は、現場で働く私たちの目標だなと思います。

今回、女性スタッフ研修を山形で開催して頂いたお蔭様で、沢山の方々と温かい交流を深めさせて頂くことが出来ました。自分がこの仕事に女性として従事させて頂いているという誇りを持って、これからも日々精進させて頂きたいと思います。ありがとうございました〈(_)〉

全国自立援助ホーム 協議会

中堅職員研修

実施報告速報

参加者からのコメント

【中堅職員研修 実施報告 速報!】

- 1. 開催日時 2023 年 9 月 19 日(火)~20 日(水)
- 2. 実施方法 現地対面
- 3. 場 所 ウインクあいち(愛知県産業労働センター)
- 4. 研修内容

【1 日目】

講義『制度について ホーム職員として知っておきたい制度』 平井 誠敏 氏 (慈泉寮)

グループディスカッション①

[2 日目]

グループディスカッション②





1日目講義

通常の勤務内では、制度について細かく知る機会が ないため、とても勉強になりました。

1日目グループディスカッション

同じ悩みや問題を抱えていることがわかり、とても良いグループディスカッションだった。





2 日目グループディスカッション

支援や運営方法について、それぞれのメリット・デメリット を分かち合い、客観的に考える機会になりました。

研修委員会の活動について

研修委員長 江尻 飛鳥 (あい)

「研修委員会の活動について」

研修委員長 江尻飛鳥さん(あい)

この度は、研修委員会について紙面を割いて頂けるとのことで、拙文ながら暫しお付き合いいただけますと幸いです。

私は、福島県郡山市にあるホーム「あい」に勤めており、ホーム長として6年目、入職して13年目になります。

令和3年度から研修委員長を仰せつかり、新型コロナウイルスのまん延や会員数増加による新体制の模索等、変動の時期に歴代で最も頼りない研修委員長としてお役目を頂戴した若輩者です。

とはいえ、新体制により委員会の人員は増え、ご存じの通り皆様の所属する各ブロックに研修委員がおり、中には研修委員会がない時代から当協議会の研修を支えて

きた猛者も在するその地盤は、過渡期の現状を支えるだけの安定感があると自負しております。

そのような研修委員会ですが、ここ数年を鑑みると、やはり変化を求められている時期かと感じております。落ち着きを見せつつあるものの、新型コロナウイルスという外的要因によって研修のオンライン化をせざるを得なかった数年間。そして、会員数増加という内的要因に対応する変化、また、運営を支える制度施策の変化。

研修の実施方法は、対面式やオンライン式、両方を取り入れたハイブリッド式等、それぞれの利点を活かしながら多様化していかなければなりません。アーカイブとしての研修動画配信や、オンラインと対面を併用した多会場同時開催研修等、可能性が広がっています。

また、会員数の増加により、さまざまなニーズに応じた研修が求められていると思います。これまでも、ホーム長研修、女性スタッフ研修、新任職員研修等の研修を実施してまいりました。今年度9月には新たな試みとして中堅職員研修を開催いたしました。イメージとしては、全国児童養護施設協議会が実施している経験年数や役職に応じた研修を念頭に置きつつ、自立援助ホームに合った研修の形を模索していかなければならないと思います。そのために、受講後アンケートの回答率100%を目指し、回答内容を今後の研修に反映させ、会員のニーズに沿った研修の開催を実施していきたいです。研修委員だけではなく、会員全員で作り上げていく研修でありたいと思いますので、受講後アンケートや各ブロックの研修委員を通し、皆様の声をお伝え頂ければと思います。

制度や施策についていえば、十分とは言えないまでも、措置単価の増額や自立支援担当職員の加配等、協議会による地道な予算要望の積み重ねにより、自立援助ホームの草創期と比較すれば格段に恵まれた運営状況となっています。それに伴い、私たちはその対価に見合った専門性や処遇を提供することが求められ、従事者としてその要求に応える努力をしなければなりません。

ホーム数が増加し、社会や制度が変化する中、所謂自立援助ホームイズムのようなものを継承していくことは難しいのかもしれません。かく言う私も、当協議会の会員数が2桁台だった時代の先輩方の片鱗に触れることがかろうじてできたかどうかの程度からしかこの業界を知りません。変わらないものと変えていくものを見極めながら、子ども達と起居を共にする者として、その専門性を研鑽し得る研修が実施できるよう努めてまいります。

下半期研修予定!!

今年度下半期に予定されている研修の開催地より PR が届いています! 多くのスタッフの皆さんの学びの場、交流の場となりますように。 ぜひ、ご参加ください!

詳細につきましては、開催が近づきましたらご案内させていただきます。

新任スタッフ研修会 in 神戸 PR!

下半期研修

開催地 PR

日程:令和5年12月18日(月)~19日(火)

開催地:兵庫県神戸市

港町神戸で、Xmas 雰囲気いっぱいの時期に開催。普段聞けない事や、他のホームはどうなの?と言った事等を研修を通して、また、懇親会で仲間たちと繋がり、これまでに・・そして今から出会う子ども達の笑顔に繋げていきましょう。そして海・山・異人館・中華街等のある神戸を楽しみましょう。お待ちしています。

神戸子供の家 ホーム長 竹原裕昭

自立支援担当職員研修 in 熊本 PR!

日程:未定

開催地:熊本県

火国 熊本へようこそ!

営業部長兼しあわせ部長のくまモンに会いにきなっせ!

熊本来たらここ行きなっせ!

熊本城・熊本県庁前ルフィ像・SAKURAMACHI Kumamoto 加藤清正公・阿蘇山・草千里ヶ浜・大観峰・水前寺成趣園・桜の馬場城彩苑・阿蘇ファームランド・阿蘇神社・温泉・あか牛・からし蓮根・だご汁・高菜めし・馬肉・熊本ラーメン等、熊本の魅力は語りつくせません!観光・グルメ・癒しの満喫をお約束します。

NPO 法人アイグループ 理事長 國分健作

協議会監事

交代のお知らせ

【監事変更のお知らせ】

任期満了に伴い、藤川英治氏、高橋克己氏に代わり、以下のお二人が新監事となります。

- ・高橋 一正 氏(ふくろうの家)長年、自立援助ホームのホーム長を務め、協議会の運営指針やハンドブック作成にご尽力いただきました。
- ・横山 直樹 氏(ファイナンシャルプランナー) NPO 法人の会計などにも関わられており、主に会計についてご協力いただきます。

訃報

【訃報】

•星 俊彦 氏

認定 NPO 法人 青少年の自立を支える会 理事長、全国自立援助ホーム協議会 元会長 令和 5 年 9 月 9 日(土)午前 1 時 1 分に逝去されました。

•藤野 興一 氏

社会福祉法人 鳥取こども学園 会長、全国自立援助ホーム協議会 現相談役 令和5年9月10日(日)午前11時45分に逝去されました。

ここに、お二人の生前のご厚誼を深謝し、謹んで哀悼の意を表します。

編集後記

【編集後記】

山梨県にあります自立援助ホーム MIRAI の三川です。

今号より全国自立援助ホーム協議会たよりの編集に携わらせていただきました。

広報誌を担当させていただくことは大変光栄ですが、有益な記事を提供できるかという心配もありました。広報委員や全国のホームの職員の皆様に協力いただき、発行できたことをこの場を借りてお礼申し上げます。

今号では、今年度の研修についての内容となっております。10月に開催される「第28回北海道札幌大会」と「研修委員会」の紹介させていただきました。

全国大会開催にあたって北海道ブロックの皆様に尽力していただき、北の大地が主催する 熱い研修に私も今から楽しみにしております。

研修委員会の紹介では活動内容と今年度予定されている研修の紹介となっております。 記事には研修開催地の魅力を紹介する記事もございますので、研修前に目を通して頂ける と、さらに有意義な研修になることと思います。

広報委員 MIRAI 三川博之